

国際芸術祭「あいち2028」 Aichi Triennale 2028

国際芸術祭「あいち 2028」の芸術監督が決定しました

- 国際芸術祭「あいち 2028」の芸術監督を、シャビール・フセイン・ムスタファ（シンガポール美術館チーフキュレーター/スリランカ出身、シンガポール拠点）に決定しました。
- シャビール芸術監督による就任会見を、8月13日（木）午後1時から、愛知芸術文化センター 地下1階 愛知県芸術劇場 小ホールで行います。

シャビール・フセイン・ムスタファ

(Shabbir Hussain Mustafa)

1984 年生まれ（42 歳）

スリランカ出身、シンガポール拠点

（シンガポール美術館チーフキュレーター）



Photo: Leila Shirazi

◆略歴

シンガポール国立大学卒（政治学専攻、南アジア学修士）。

シンガポール国立大学美術館キュレーター（2007 年～2013 年）、ナショナル・ギャラリー・シンガポールシニアキュレーター（2013 年～2023 年）、グッゲンハイム・アブダビシニアキュレーター兼展覧会責任者（2023 年～2025 年）を経て、2025 年よりシンガポール美術館チーフキュレーター。同館では、リサーチ、展覧会、作品収集、パブリックプログラムを統括するとともに、シンガポール・ビエンナーレ事務局やヴェネチア・ビエンナーレシンガポール館を率いる。

第 56 回ヴェネツィア・ビエンナーレ（2015 年）シンガポール館キュレーター、ハウス・デア・クルトゥーレン・デア・ヴェルト（世界文化の家）プログラム部門ボードメンバー（2017 年～2022 年）、ダッカ・アート・サミット 2018 共同キュレーター、今年新たに開催される 4 年に一度の国際芸術祭であるルバイヤ・カタール（2026 年）共同キュレーター。2025 年から国際美術館会議（CIMAM）理事を務める。

シンガポールおよび南アジアの文化拠点となる美術館で長年にわたりリーダーシップを発揮し、アーティストやコミュニティが活躍できる場の創造に携わってきた。また 2015 年のヴェネツィア・ビエンナーレをはじめ、世界から注目を集める国際芸術祭でのキュレーションの実績を持つ。

◆シャビール・フセイン・ムスタファのコメント

この度、国際芸術祭「あいち 2028」の芸術監督に就任し、大変光栄に思います。大林剛郎会長をはじめ、組織委員会の皆様からの信頼に心から感謝しています。

国際芸術祭「あいち」は、現代アートにとって重要な場であると同時に、私たちの生活に直結する今日的な問題に向き合う大切な機会を築いてきました。

アーティストや芸術祭のすばらしいチームと協働しながら、愛知そして県民の皆様から学ぶことを楽しみにしています。国際芸術祭「あいち 2028」を取り巻くさまざまなコミュニティに丁寧に向き合い、開催に向けて取り組んでいきたいと思っています。

◆選考経緯

国際芸術祭「あいち」の関係者や現代美術の専門家等の推薦人^{※1}より推薦された候補者から、国際芸術祭「あいち」組織委員会のアドバイザー会議^{※2}において最終候補者を数名選定し、最終的に組織委員会の大林剛郎会長（株式会社大林組 取締役会長兼取締役会議長）が決定。

※1 推薦人（姓のアルファベット順、候補者の選考時）

名 前	所 属 等
フルー・アル・カシミ	シャルジャ美術財団理事長兼ディレクター、 国際ビエンナーレ協会（IBA）会長
ヨヘン・フォルツ	サンパウロ州立美術館ピナコテカ館長
飯田 志保子	キュレーター
ルーベン・キーハン	クイーンズランド州立美術館／近代美術館 アジア現代美術キュレーター
木村 絵理子	弘前れんが倉庫美術館館長
サマンサ・ラッキー	リバプール・ビエンナーレディレクター
ユージン・タン	ナショナル・ギャラリー・シンガポール、 シンガポール美術館館長
手塚 美和子	ディブ・バンコク館長
後小路 雅弘	北九州市立美術館館長

※2 アドバイザー会議委員（50 音順、候補者の選考時）

名 前	所 属 等
上山 信一	慶應義塾大学名誉教授
片岡 真実	森美術館館長
島 敦彦	国立国際美術館館長
建畠 哲	京都芸術センター館長
平瀬 礼太	愛知県美術館館長

◆選考理由

- 国際的なキュレーター、ディレクターとして豊富な経験と実績を有しており、国際水準の芸術祭が期待できること。
- 海外からの新たな視点による芸術祭が期待できること。
- 地域のコミュニティや土地といったローカルな部分を重視しており、地域特性を活かした「あいち」の魅力向上・発信が期待できること。
- 美術関係を中心とした世界的ネットワークを有しており、「あいち」のプレゼンスを高められること。
- チーフキュレーターとして美術館の統括を担っており、適切かつ柔軟なディレクションが期待できること。

シャビール・フセイン・ムスタファによる就任会見

- (1) 日 時：2026 年 8 月 13 日（木）午後 1 時から
- (2) 場 所：愛知芸術文化センター 地下 1 階 愛知県芸術劇場 小ホール
(名古屋市東区東桜一丁目 13-2)
- (3) 出 席 者：大林剛郎会長、シャビール・フセイン・ムスタファ芸術監督
- (4) 申込方法：国際芸術祭「あいち」ウェブページ (<https://aichitriennale.jp/>)
プレス>プレスリリースの記者会見取材申込フォーム
または、下記の二次元コードからお申込みください。



- (5) 申込期限：2026 年 8 月 7 日（金）
- (6) そ の 他：会見では日英逐次通訳を行います。

【本件に関する問合せ先】

国際芸術祭「あいち」組織委員会事務局

(愛知県県民文化局文化部文化芸術課国際芸術祭推進室内)

住 所：名古屋市東区東桜一丁目 13-2 愛知芸術文化センター6 階

電 話：052-971-3111

E-Mail: press@aichitriennale.jp

- (1) 就任会見に関すること
担 当：岡田、後藤
- (2) 芸術監督選考に関すること
担 当：岡田、丸本

ご質問は、組織委員会事務局で取りまとめた上で回答しますので、本人及び所属美術館等への直接のお問合せはお控えください。